

## 苫小牧市教育委員会会議録

会議区分	苫小牧市教育委員会 第 5 回 定例委員会
日時	平成26年5月23日 自 15時 至 16時18分
場所	苫小牧市役所第2庁舎2階会議室（北）
出席委員	委員長 上原 毅 委員 佐藤 郁子 委員 佐藤 守 委員 植木 忠夫 委員 和野 幸夫
欠席委員	
会議録署名委員	佐藤 守 委員
会議録作成職員	総務企画課総務係主任主事 小坂 喜子
事務局職員	教育部 長 澤口 良彦 教育部 次長 荒物 屋貢一 学校教育課 長 木村 賀津彦 総務企画課 長 斉藤 拓也 学校教育課学務係 長 高坂 博幸 総務企画課 総務係 長 下濱 辰哉 総務企画課 総務係 主任主事 小坂 喜子
会議案件	別紙のとおり
会議の経過概要	別紙のとおり

1	委員会開会の宣言（上原委員長） … 15時
2	会議録署名委員の指名（佐藤守委員）
3	会議録の承認
	（上原委員長） 第4回定例教育委員会（平成26年4月25日開催）の会議録について、何か御質疑がございますか。
	（一同「なし。」の声）
	－会議録どおり承認－
4	教育長の報告
	連休も終わり、各学校では、年度当初の学校経営上の準備や体制づくりもひと段落し、体育祭や運動会、修学旅行などの1学期の充実期に入りました。仲間意識、子ども同士、教員と子どもとの人間関係を築く時期といえます。先の校長会におきましても、この点を意識した学校経営をお願いしたところでございます。
	それでは、4月25日から5月22日までの経過報告をさせていただきます。
	4月28日に苫小牧市育英会、苫小牧市交通遺児育英会の理事会が開催されております。平成25年度の事業報告、決算報告に続き、26年度には育英会で15名の新奨学生、32名の継続が決定され、交通遺児育英会では継続1名が了承されております。同日、北海道教育委員会で第1回いじめ問題対策連絡協議会が開催され、都市教育委員会連絡協議会の理事として出席をしております。北海道いじめ防止基本方針の

考え方について北海道から説明を受けております。協議会は北海道警察本部少年課課長ほか35団体の委員の構成になっております。

5月7日に第1回公立高等学校配置計画地域別検討協議会が市民会館小ホールで開催されております。苫小牧東高等学校学校長ほか31団体の出席がありました。平成26年度から28年度の計画概要の説明と質疑応答がありました。内容では28年度に白老東高等学校の間口の1減の見込との内容でありました。事前にPTA分科会を開催したこともあり大きな混乱も無く会議は終了しております。質疑では、やはり、まちづくりと高校の存続の重要性は言葉の表現上の理解になっているのではないかという点、生徒減少をストレートに学級数の減で整理をすることは根本的な解決にはなっていない点、そして間口の減は地域の学力低下に繋がる危惧がある点について指摘をする意見が出ておりました。

5月11日に「外国人による日本語弁論大会」が苫小牧東ロータリークラブ主催で開催されました。11か国15名の参加で、皆さんの主張をお聞きし、大変楽しく審査員を努めさせていただきました。若い外国人の日本に対する思い、外国で勉強しようとする意欲、志の高さに感動いたしましたし、本市教育委員会のALTも3名参加し、健闘したところであります。

5月12日に今年度の都市教育長会春季総会が美唄市で開催されております。昨年の胆振教育局長の寺脇空知教育局長が北海道教育長に変わり教育行政説明を行ってまいりました。この会議で、今年度滝川市で開催される北海道都市教育委員会連絡協議会を8月27日、28日に開催することと平成27年度は苫小牧市で開催することが決まっております。

次に5月15日に、上原委員長にも御同行いただきましたが、北海道立特別支援学校の開設要望を西崎教育局長、佐藤特別支援教育課長に要望を行っております。本市の特別支援教育の状況、平取養護学校の状況、保護者の意向などを説明し、分校などの設置について要望したところであります。時代の変化とともに保護者の意識も大きく変わり旧体制での対処が難しくなってきていることをお話してきたところでござい

ます。また、道立特別支援学校の設置については、平成27年度 国・道に対する重点要望事項の最重点要望事項に位置づけられております。

次に、本市勤務の教員のアスベスト公務災害認定についてであります。新聞報道にありますとおり遺族の長年の取組により公務災害認定となったところであります。本件は北海道教職員の公務災害認定であり、本市の教育委員会への情報は限られております。このため、公務災害や認定内容に関する照会は、本来は北海道教育委員会で対応するところではあります。本市教育委員会にも窓口を設置し、市民からの問合せに対応しているところであります。また、事案の性格上、個々の問合せに対して、知り得る情報の範囲で丁寧に対応するとの方針で考えているところでございます。議会への説明は議長副議長、文教経済委員会正副委員長に説明を終えております。

(上原委員長) 何か御質問等ございますか。

(一同「なし。」の声)

## 5 議 案

第1号 苫小牧市教育・福祉センター条例の一部改正について

第3号 平成26年度教育費補正予算について

(学校教育課長) — 「苫小牧市教育・福祉センター条例の一部改正について」の説明

—

(教育部長) — 「平成26年度教育費補正予算について」の説明—

(上原委員長) 質疑に付します。何かございますか。それでは質疑がないようですので、議案第1号苫小牧市教育・福祉センター条例の一部改正については原案どおり承認することよろしいでしょうか。

(一同「はい。」の声)

－原案どおり決定－

(上原委員長) 次に議案第3号平成26年度教育費補正予算について原案どおり承認  
することよろしいでしょうか。

(一同「はい。」の声)

－原案どおり決定－

第2号 平成27年度から使用する小学校用教科用図書等の採択について

(学校教育課長) 「平成27年度から使用する小学校用教科用図書等の採択につい  
て」の説明－

(上原委員長) 質疑に付します。何かございませんか。

(上原委員長) 私の方から2点おうかがいいたします。まず委員の人数ですが、今回  
44人ということを出してありますけれども、要項の案の中では、40人以上80人  
以内ということですので、この人数にした理由と、前回中学校だったと思うのですが、  
その時と変わりがいいのかどうか。それから、展示期間等で、市民、関係者に閲覧を  
した中でいろいろな御意見をいただくということがありますが、前回同じようにやっ  
たことで、何か不都合な点があったのかどうか。もし、あったとすれば今回どのよう  
に変えていかれるのか、その点を教えていただきたいと思います。

<p>(学校教育課長) 各人数につきましては、前回と比べまして、下線のついでいるところ、生活小委員会と保健の小委員会がございまして、前回と比べましては、4名から1名減になっております。これにつきましては、主要5教科は4名ですけれども、実際に審査する教科書等の数、生活リスト保健リストが、かなり冊数的には減ってくるものですから、それを他の教科とのバランスを考えて統一し、合わせさせていただき、国語、社会、算数というのは、かなりの数、1年生から6年生まで教科書がありまして、さらに各出版社がありますので、相当数の量になりますことから、バランスを考えて前回の中学校と比べて、主要教科以外の教科とのバランスで人数的には変更させていただきました。それから教科書の展示の御質問につきましてですけれども、実際には、6月13日から7月2日までが、教育センターと市立中央図書館の2会場で、今年度の採択の対象となっている国が許可をした教科書について、展示をしまして、会場にスペースを確保して、教科書調査の展示をして、みなさんに見ていただいて、御意見等がある市民の方が記入するような記載台等を設けまして、ペンを入れる箱なども設置して意見を集約することにしてしております。前回そういったやり方にたいしても、何か苦情とか、特にないというふうに聞いております。</p>
<p>(上原委員長) 他にございせんか。</p>
<p>(佐藤守委員) 委員は構成の中で、校長・教頭先生というのが順当だと思うのですがけれども、学識経験者と保護者という形で、どのような形で選んでいくのかという点が1つと、日程的に8月の中ぐらいに前回と同じような形で、私達の勉強会というのが日程をくまれているのかという2点をお聞きしたいしたいと思います。</p>
<p>(学校教育課長) どのような形で選んでいくかという御質問でしたけれども、今後、今回御承認賜りました後に、各小学校の校長先生に実際には委員の選定について推薦をお願いしまして、学校の教諭等に推薦をお願いする予定で考えております。また、学識経験者につきましては、PTA連合会の方をお願いいたしまして、PTAの保護者の方々を推薦していただこうと考えております。それから勉強会の方につきましても、日程につきましては、打合せをしていきたいと、最終的な委員会での採決の前に</p>

予定しております。その時には、また具体的に日程等を調整させていただきたいと思  
います。

(上原委員長) 他にございますか。

(佐藤守委員) 前回は図書館で展示していたのですけれども、今回指定管理者になら  
れて場所的にどういう所でやられる予定で、前回はかなり奥まったわかりづらい  
所で展示していたというのが記憶にあるのですけれども、今回はどのような形で図書  
館でやる予定をしているのかをお聞きしたいと思います。

(学校教育課長) 図書館の展示会場で、つい先日私職員と一緒に、図書館長、今回新  
しく指定管理者になられた館長なものですから、御挨拶と展示の依頼についてお願い  
してきたところですが、実際に現在も常設ということで、委員おっしゃったよ  
うにちょっと奥まったところに、今現在使っている教科書とか、それ以外の教科書を  
展示しているのですが、御存じのようにかなり量もあるものですから、スペース的に  
はなかなか難しい面もあるのですけれども、市民の方々が来て手にとって、座りなが  
ら見られるようなテーブルとかイスも配置しているスペースなものですから、それと  
書架の本棚もかなり大きな物になって、それなりに壁が後ろにないと、もしかの時に  
危ない時もありますので、そういう意味では、今の場所は、致し方ないのかなと思  
うのですけれども。館長も気にされてまして、そこまでに誘導するような案内ですとか、  
そういったところも工夫したり、そういったことも考慮して、図書館としても検討し  
てみたいということをおっしゃってくれていますので、誘導する部分で少しでも分か  
りやすくとか配慮して、奥まった所なんですけれども、きちんと座ってゆっくり見ら  
れるようなそういう静ひつな環境も大事なのかと思ひまして、そのように今考えてい  
る所でございます。今後またその辺については、図書館と打合せをして、時期もだん  
だん近づいてきますし、かなり大量の教科書が送付されている最中でございます。

(上原委員長) よろしいでしょうか。他にございますか。

(佐藤育子委員) 採択の事務日程のところにいるいろいろ研究委員会があつたり、報告が  
あつたりするのですが、私どももそれに合わせるように委員が各自見ることが

あるのですが、私達が、見ることができるのは教育委員会の中にあるのでしょうか。
それともセンターの方に出向いて勉強するというか。結構300冊位、前もあってそれぞれ学年ごとですとか、出版社ごととかを見ますと、けっこう時間がかかったもの
ですから、比較的自由に入出りできる時間に見てまとめたりしたものですから、今回
もそういう場所があるのかどうか。あれば第3回目の研究委員会の時に、いきなり御
報告を受ける、その以前に私ども勉強会でいろいろ見ていきたいと思うので、場所が
もしもありましたら教えていただきたい。無いのであれば、作っていただければあり
がたいと思います。
(学校教育課長) 今おっしゃったように、実際に検討してつくる予定で考えてはおり
ます。
(佐藤育子委員) けっこうな量で、時間もかかるものですからお願いします。
(上原委員長) 他にございますか。質疑がないようですので、原案どおり決定でよろし
いでしょうか。
(一同「はい。」の声)
—原案どおり決定—
第4号 苫小牧市社会教育委員の委嘱について
第5号 苫小牧市公民館運営審議会委員及び図書館協議会委員の委嘱について
第6号 苫小牧市文化交流センター運営協議会委員の委嘱について
第7号 苫小牧市美術博物館協議会委員の委嘱について
第8号 教育委員会職員の処分について (答申)
(上原委員長) 議案 第4号から第8号までは、人事案件等でございますので教育委員
会会議規則第21条の規定により、秘密会としたいと思います。よろしいでしょうか。

(一同「はい。」の声)

—原案どおり承認—

6 協 議

なし。

7 そ の 他

なし。

8 委員会閉会の宣言（上原委員長）…16時18分